



発行所 岡山大学職員組合
〒700-8530 岡山市北区津島中 2-1-1
電話 086-252-1111 (代)
7168 (内線)
直通 TEL&FAX 086-252-4148

ホームページ <https://odunion.jp>

メールアドレス info@odunion.jp

- 目次： 1：裁量労働制が変わります 2：中国銀行 ATM が撤去されました／観劇の感想／お知らせ
3：任期付き研究者雇用問題 教研集会 4：ローカル線で行く！フーテン旅行記

裁量労働制が変わります

え！ 来年4月から教員別に裁量労働制を選択できる！？

皆さんご存知ですか？ 2024年4月から裁量労働制の導入・継続には新たな手続きが必要になります。

厚生労働省のホームページの裁量労働制の概要のページ（下記 QR コード・URL 参照）に「裁量労働制に関わる省令・告示の改正」という見出しで2024年4月1日から施行・適用される省令・告示の改正について関連資料が掲載されています。



https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/roudouzikan/sairyo.html

その中で資料のリーフレット『簡易版「裁量労働制の導入・継続には新たな手続きが必要です」』（下記 QR コード・URL 参照）には、改正のポイントがまとめられています。



<https://www.mhlw.go.jp/content/001080850.pdf>

裁量労働制には専門業務型と企画業務型の2種類がありますが、大学教員の裁量労働制は専門業務型になります。リーフレットから専門業務型に関する記述を抜き出すと次のようになります。

2024年4月1日以降、新たに、又は継続して裁量労働制を導入するためには、裁量労働制を導入する**全ての事業場で、必ず、専門業務型裁量労働制の労使協定に「本人同意を得ること」と「同意の撤回の手続きを定めること」**を追加し、裁量労働制を導入・適用するまで（継続導入する事業場では2024年3月末まで）に労働基準監督署に協定届・決議届の届出を行う必要があります。

これは、来年の4月から本人の意志によって個人ごとに裁量労働制にするかどうかを選択できるようになるということを意味しています。今まで通りの裁量労働制で問題ないという教員がほとんどだと思われそうですが、なかには裁量労働制ではなく固定時間制のほうが良いという教員もおられるかもしれません。今回の改正で、教員の働き方に選択肢が増えて大変良いことのようにも感じますが、果たして制度の導入に問題はないのでしょうか？例えば、固定時間制にすると膨大な残業時間になる方もいらっしゃるかもしれませんが、そういった方が固定時間制になったとして申告通り残業代は支払われるのでしょうか？それともなにかしらの業務時間の制限が設けられたりするのでしょうか？

今回の改正は、教員の働き方にかなり大きな変化をもたらす可能性があり、組合では重大な関心を寄せています。大学がどのような対応をするのか情報収集を行い、より良い労働環境の構築のために大学に働きかけていく予定です。今後の動向については、組合だよりで随時報告していきます。また、この件についてご意見ご質問などございましたらメールで組合までお寄せください。組合だより紙面上でできるかぎりお答えしていきたいと思っております。

中国銀行 ATM が撤去されました ちゅうぎんキャッシュコーナー「岡山大学出張所」廃止

大学会館に設置されていた中国銀行 ATM (ちゅうぎんキャッシュコーナー「岡山大学出張所」) は、令和 5 年 9 月 26 日 (火) をもって、廃止となりました。中国銀行からの引き出しが必要な場合、西門近くのトマト銀行 ATM やセブンイレブン岡山大学前店のセブン銀行 ATM で現金の引き出しが可能です。キャッシュレス決済 (クレジットカード、電子マネー、QR コードやバーコードを用いるコード決済) が一般的になってきましたが、現金が必要な場合は、上記 ATM を利用下さい。



劇団四季ミュージカル 「クレイジーフォー・ユー」

組合のチケット取扱でチケットを購入して観劇された方からご感想をいただきました。



10月2日(月)、岡山芸術創造劇場ハレノワで劇団四季「クレイジーフォー・ユー」を観ました。舞台いっぱい躍動感あふれるダンスや美しい歌声とハーモニー、コメディタッチの台詞に、わくわくドキドキが止まりませんでした。在職中に、組合から申し込みを行い、とても良い席で役者さん達の表情まで見ることができ、ミュージカルを堪能しました。ありがとうございました。(岡本)

組合合唱団で一緒に歌いませんか？

こんにちは！職員組合合唱団です。合唱団では月に3回、金曜日の18時00分から約1時間半、岡山北公民館で練習をしています。世界や日本の名歌、心にジーンとくる懐かしい歌等を楽しみながら歌っています。毎回、簡単なストレッチを行うことからスタートし、発声練習を行った後、季節感のある曲を選び、部屋いっぱい、公民館いっぱいに歌声を響かせています。身も体もほぐれ、一週間の疲れを解放しています。一度、練習風景を覗いてみてください。お待ちしております。

お問い合わせは、組合(内線7168)まで。

あなたも組合の仲間になりませんか？



教員の方も、事務職員の方も、パートの方も組合に入ることができます。加入申し込みは、各単組役員、もしくは上のQRコードからどうぞ。メールは、info@odunion.jp まで。

主な活動

団体交渉、学長懇談会研究科長・各部長・病院長と交渉、講演会、学習会の開催、レクリエーション活動、コーラスサークルなど

教職員の給与・労働条件は、労使交渉で決まります！一人でも多くの皆様が加入していただくことで、労使交渉における組合の発言力は大きくなり、よりよい労働条件を実現していくことができます。

ユニオン

無料法律相談『ユニオン』をご利用ください。セクハラ、アカハラなどの労働環境問題、あるいは個人的な問題でも結構です。プライバシーを厳守するために、組合執行部とは別組織である人権部が相談を受け付けています。法的な相談をしたい組合員のために顧問弁護士を置き、希望者には、最初の弁護士相談を無料で受けられる「ユニオン」を設けています。法律相談は、随時、弁護士事務所で行います。相談を希望される方は、人権部までお申し込みください。

連絡先：中東靖恵 文学部准教授 内線 7426

オンライン教研集会を行います

岡山大学職員組合・日本科学者会議岡山支部共催
オンライン教研集会



任期付き研究員の实態と 状況改善に向けた提案

～男女共同参画学協会連絡会のアンケート結果 から～

熊谷 日登美氏

日本大学 生物資源科学部 教授

と き : 2023年11月20日(月) 17:30～18:40

開催方法 : Zoom を使ったリアルタイムオンライン

理研での研究者雇い止め問題に代表されるように、今、研究者の雇用の不安定化が問題になっています。岡山大学をはじめ多くの大学で、正規の教員を雇うべきところに、任期付きの研究者を雇い、使い捨てにすることが起こっています。またそのような問題は研究者の男女格差とも無縁ではありません。

昨年、一般社団法人男女共同参画学協会連絡会でアンケートが実施されました。その結果に基づき、任期付き研究員の实態と苦境に置かれている研究者の状況を緩和するための提案について、日本大学生物資源科学部教授の熊谷日登美先生にお話しいただきます。



参加費 : 無料

*お申込みは : 各組合役員または組合事務室に お電話、メールにてお願いします。

問い合わせ先 : 岡山大学職員組合

Tel/Fax: 086-252-4148(内線 7168) メールアドレス: info@odunion.jp

ローカル線で行く！フーテン旅行記

第99回

普通列車たるもの慌てず急がず！ 高德線

大西孝

四国の高松と徳島を結ぶ高德（こうとく）線。徳島へ行く際に利用した方も多くことと思いません。高德線には特急「うずしお」がおおむね1時間おきに運行され、1時間余りで全線を走破します。一方、フーテン旅行記の主役である普通列車はお寒い状況で、高松や徳島の近郊ではある程度の運行本数が確保されているものの、香川と徳島の県境を越える列車は、徳島行きが7本、高松行きはわずかに6本しかありません。しかも全線を走る普通列車は、始発駅を早朝か夜間に発車するもので、徳島駅を例にとると朝の5:51から6:37までの間に3本、高松行きが相次いで発車すると、次の高松行きはお昼の12:30までなく、その後は夕方16時ちょうど、さらに県境を越える最終の普通列車は18:28発という何とも使いにくいダイヤです。特急が1時間余りで走りぬける区間を普通列車は2時間半程度の時間をかけて走りますが、これは速度が遅いのではなく、途中の駅での対向列車のすれ違いや、後から追ってくる特急を先行させるために長時間停車するためで、20分程度、一つの駅に止まることも珍しくありません。今回は高松から徳島までの普通列車の旅に出てみましょう。

高松を出て栗林公園の横を通り、高松の市街地を東へ向けて走ります。屋島駅が近づくと左手に台形状の屋島が見え、屋島駅を出ると今度は左前にギザギザの山頂を持つ五剣山がそびえたっています。この五剣山には八栗寺があり、ケーブルカーで登ることができますが、このケーブルカー



夕暮れの高松駅で発車を待つ徳島行きの普通列車(右)。昼間は左の新しい車両ばかりですが、朝晩は右の国鉄型のディーゼルカーでボックスシートの旅が楽しめます。



屋島駅の前後にそびえる特徴的な形の山。上が屋島、下が五剣山です。いずれにもお寺があり、車内でもお遍路さんを見かけることがしばしばです。

の麓の駅は鉄道の駅から遠く離れており、利用するのはなかなか大変です。志度の手前で私鉄の琴平電鉄が並走し、瀬戸内海がちらりと見えます。高德線から海が見える区間は意外と限られており、特に徳島県に入ると全く海は見えません。利用客の多くは通学の高校生で、途中の駅でも乗降が多く、がら空きになることはありません。しかし、県境の手前にある引田(ひけた)まで来ると、高校生はいなくなり、車内は閑散となり、高松からの普通列車の大半が折り返します。引田の次の讃岐相生を出ると県境にかかり、遠くに瀬戸内海を見ながらディーゼルカーはエンジンを吹かして峠越えに挑みます。長いトンネルの出口が見えると、急にエンジン音が静かになり、下り坂に転じて徳島県に入り、徳島県側の最初の駅、阿波大宮駅にゆっくりと到着します。ここから次の板野駅までは下り坂で、列車は軽快に峠を降りていきます。板野からは徳島の近郊になり、列車の本数も増え、徳島へ向かうお客が乗ってきます。鳴門線と合流する池谷(いけのたに)を出ると、列車は一面、レンコン畑の中を走り、特に夏場は青々とした葉の中に咲くハスの花を列車から愛でることができます。徳島に来たことを実感するのは「四国三郎」こと吉野川の鉄橋を渡るときで、列車は最後の力を振り絞るように速度を上げ、長い鉄橋を渡ります。

特急が行き交う路線を走る普通列車の旅は、途中駅での停車時間が長いですが、ホームに降りて駅の周りの風景を眺める、ゆったりとした旅も良いものです。「スローライフ」なる言葉がありますが、一番簡単な実践方法は、青春18きっぷを片手にのんびりと普通列車に乗ることです。お金もあまりかからないストレス解消法としてお勧めです。



池谷を出ると、レンコン畑の真ん中を走り、夏場はハスの花も見えます。徳島まであと20分です。



旅の合間に地元のスーパーで食べ物を探すのも楽しいものです。左は徳島の地鶏やスタチを使ったお弁当、右上はフィッシュカツ(カレー味の魚肉練物)、右下は小松島名物の竹輪です。